

秋田市の先人たち

先農の神

たか はし ぶ ざ え も ん

高橋武左衛門

元文五（一七四〇）年生

文政二（一八一九）年没

平鹿郡下境（現横手市）生まれ



主な事蹟

江戸時代後期、四ツ小屋御野場一帯の開発を計画し、十数年の歳月のすえ、私財を投じて用水路（武左衛門堰）をつくり、広大な原野を美田にした。

藩主佐竹義和は社堂（神明社）を建て「先農の神」と書いて祀り、その功績を称えた。